

# 友好交流 ニュースレター

Vol. 29

令和2年  
7月27日発行

編集・発行：厚木市友好交流委員会

## はばたけ厚木30 祝厚木市・横手市友好都市締結調印式



1985年5月24日 厚木市文化会館にて

### — 友好都市締結の瞬間 —

#### 特別編集

新型コロナウイルスの影響により、今年度は未だに友好都市との交流事業が実施できておりません。人と人が接する機会の多い交流事業の実施が難しい状況の中でも、友好都市間のつながりを維持し、交流をさらに発展させるために今できることは何かを考える必要があります。

今号の友好交流ニュースレターでは、各友好都市との締結の瞬間や締結に至った経緯などを、当時の写真と一緒にご紹介します。

### 各友好都市の締結日

- 37年前 1983.5.31 アメリカ合衆国 ニューブリテン市
- 36年前 1984.10.23 中国揚州市
- 35年前 1985.5.24 秋田県横手市
- 15年前 2005.2.5 北海道網走市 韓国軍浦市
- 2年前 2018.8.4 沖縄県糸満市

# 1983.5.31

昭和58年5月31日

## アメリカ合衆国コネチカット州 ニューブリテン市と友好都市締結



厚木市とニューブリテン市との出会いは、1982（昭和57）年10月にウィリアム・J・マクナマラニューブリテン市長が厚木市を親善訪問したことから始まりました。マクナマラ市長は、かねてから日本の都市と姉妹都市を締結しようと計画し、全国651市の中から教育文化都市としてのまちづくりや、内陸都市で交通の要衝などの立地条件がよく似ている厚木市を意中の都市と決め、夫人を伴って「交流を深めたい」と公式の親善訪問をしました。



そして、1983（昭和58）年1月、厚木市長と市議会議員長へ招請状が届き、同5月に両市の変わらざる友情を誓う友好都市を結ぶため、厚木市長を団長とする厚木市民訪米団が、ニューブリテン市へ旅立ちました。

そして、5月31日にニューブリテン市役所の議場において、英文と日本語で書かれた盟約書に両市長がサインし、「友好交流を活発にし、経済、教育、文化、体育、科学技術などあらゆる面にわたり貢献すること」を誓い友好都市になりました。



# 1984.10.23

昭和59年10月23日

## 中華人民共和国 江蘇省揚州市と友好都市締結



厚木市と揚州市との交流は、1980（昭和55）年の厚木市議会議員団による揚州市訪問により友好親善の礎が築かれ、同年10月の第一次厚木市民訪中団以来、数次にわたり揚州市を訪問し活発な交流を続けました。また、揚州市からも1982（昭和57）年に揚州市副市長を始めとする訪日団及び経済調査団が本市を訪問、その後、数次にわたり本市を訪問し、相互の往来により友好親善を深めました。

この積み重ねて来た交流の成果を踏まえ、揚州市と友好都市を締結すべく折衝した結果、1984（昭和59）年3月に中国国務院の正式なる批准が得られ、揚州市長を団長とする友好代表団を厚木市に迎え、同年10月23日に厚木市文化会館にて友好都市の締結を行いました。



# 1985.5.24 秋田県横手市と友好都市締結

昭和60年5月24日



1985（昭和60）年の厚木市制施行30周年記念事業として国内友好都市締結を計画し、1984（昭和59）年6月に国内友好都市選定委員会を発足して協議を進めました。そこで、候補都市を選定した中、交通の拠点としての立地条件や横手市が小京都と呼ばれ厚木市が小江戸と呼ばれたような文化的に類似性があり、また、産業面でも交流がある秋田県横手市に決定しました。

同年11月、厚木市から友好都市締結の申入れを行い、その後、12月4日に横手市長が厚木市を訪れ正式に受託しました。

そして翌1985（昭和60）年5月24日に、厚木市文化会館において市制施行30周年記念式典と併せて、締結調印式を行いました。

友好都市締結後の5月27日には、厚木市の職員等を中心に構成された「あつぎ昼走会」が、友好都市締結を記念してリレーマラソンで厚木市から横手市への610キロの道のりを走破し、厚木市の市旗と厚木市の花であるさつきを横手市に贈呈しました。

横手市に持ち込まれたさつきは、記念に横手市役所前に植樹されました。

# 2005.2.5 北海道網走市 韓国軍浦市と友好都市締結

平成17年2月5日



東京農業大学「厚木キャンパス」と網走市にある「オホーツクキャンパス」との間で活発な交流が行われていることから、網走市との友好交流について協議、検討を進めました。

そして、2004（平成16）年10月には、厚木市長を団長とする厚木市友好交流調査代表团及び市民団28人で網走市を訪問し、友好都市の締結に向けて覚書を交わし、翌2005年（平成17年）2月5日に厚木市制50周年記念に併せて友好都市の締結を行いました。

市制施行50周年を記念し、新たな海外友好都市の締結を目指し、外務省に相談したところ、軍浦市を紹介いただきました。これを機に、両市の間での交流が活発化し、2004（平成15）年11月に厚木市長を団長とする代表团が軍浦市を訪問し、友好都市の締結に向けて覚書を交わし、網走市と同日の2005（平成17）年2月5日に友好都市の締結を行いました。



# 2018.8.4

平成30年8月4日

## 沖縄県糸満市と友好都市締結



2013（平成25）年から、更に幅広い分野での交流を推進するため、新たな友好都市の候補地の検討を行った結果、糸満市を最良の都市として選定し、2014（平成26）年6月に糸満市に友好都市締結に向けた申出書を提出いたしました。厚木市と糸満市は、それぞれ北海道網走市と友好都市の締結をしていて、厚木市、糸満市両市長があばしりオホーツク流氷まつりに参加したことで結び付きが強くなりました。

その後、スポーツ交流や青少年交流、物産交流などを重ねて、2017（平成29）年10月に糸満市から友好都市締結についての合意をいただきました。

そして、2018（平成30）年5月、糸満市にて友好都市の締結に向けた覚書を交わし、同年8月4日、あつぎ鮎まつりの開催に合わせて厚木市にて友好都市の締結を行いました。締結式では、双方の友好都市である網走市副市長の立会いのもと調印が行われました。

なお、同日夜に開催された花火大会では、糸満市との友好都市締結を記念した特別な花火が、音楽とともに打ち上げられました。

## 厚木市の海外・国内友好都市

